

人を思い想像することで人権意識は磨かれる

目的は何か？誰のために何をするのか？

先日、ある駅でのことです。マスクしている駅員がいました。花粉症で辛いのかな？風邪をひいているのかな？そう思いながらいると、その駅員はホームのマイクでアナウンスを始めました。どうやら、次に到着する電車のことを話しているようなのですが、マスクで声がこもっていてなかなか聞き取れません。ホームに居る人の多くは聞き取れなかったのではないのでしょうか。

マスクをしているのは事情があるでしょうからしかたがありません。しかし、アナウンスは駅員の務めとして、その内容を伝えなければなりません。ホームでのアナウンスの目的は、電車に乗るお客様に情報を伝えることです。マスクで声がこもっているのは、その目的は達成できません。そして目的の先にはサービスを受ける人がいます。果たして、そこまで考えて行動しているのか……。



どんな仕事でも目的があり、それは必ず何か人の役にたつはずで。人を思い人を大切にする気持ち、つまり人権意識があれば、目的は何か？誰のために何をするのか？をしっかり考え行動することができます。私たちは仕事をするとき、どれだけ想像しているのでしょうか。この仕事によって、誰の役に立つのか？誰が喜ぶのか？誰が助かるのか？想像することで人権意識は磨かれます。よりよい仕事ができるはずで。

いじめやハラスメントも同じです。想像できないから、いじめをする側は「そんなつもりではない」と思い、先生や周りの大人は、いじめの状況を軽んじてしまうのではないのでしょうか。どれだけ想像できるか？それは人を思い人を大切にする気持ちです。人権意識です。ひとつの仕事、ひとつのいじめ、ひとつのハラスメント、すべてに人権意識が問われます。その行動自体が目的となってしまう、本来の目的とその先にいる人のことを忘れてしまわないように、人権意識をしっかり持って日々の仕事に臨みたいものです。

人権啓発パネル展

6月1日～6月11日 (韮崎市民交流センター NICORI)
6月8日～6月14日 (甲府市役所)

今年度の人権啓発パネル展が始まります。命の大切さを伝え人権を考えるパネル展です。芸能人やスポーツ選手などから寄せられた著名人の人権メッセージ、WFP(世界食糧計画)の活動紹介、人権移動教室を受講した小中学生の感想文などを展示しています。入場無料、どなたでもご覧いただけます。



人を大切にしよう 人権啓発講演会&音楽会2017 ディエゴ・ヤスカレービッチ チャランゴ コンサート

2017 8.8 火 13:30 甲斐市双葉ふれあい文化館

第一部:人権啓発講演会(森島吉美・広島修道大学名誉教授)
第二部:チャランゴ コンサート(ディエゴ・ヤスカレービッチ)

主催:国連NGO横浜国際人権センター 山梨ブランチャ
共催:甲府市、甲斐市、韮崎市、昭和町



YOSHIMI MORISHIMA

世界的チャランゴ奏者
感動を今ここに!



DIEGO JASCALEVICH



国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ブランチャ 代表: 横山隆史

〒400-0031 山梨県甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1 階事務室

TEL. 055-243-8563 FAX. 055-243-8564 <http://yamanashi.yihrc.or.jp/> E-mail. yamanashi@yihrc.or.jp